

はじめてのアイディアソン攻略講座

~Stablevoin(JPYC) Innovation challenge 2025向け
事前ワークショップ

自己紹介



2021年にCRYPTOGAMESに入社し、ブロックチェーンエンジニアとして活動。ASTARGAMES（現MOCHIRON社）、SUPERTEAM JAPANを経て、現在は株式会社シーエーシーのブロックチェーン推進グループに所属。

シーエーシーは2017年からのブロックチェーン事業を開始し、**CORDA**を利用したサービスを手がけ、**AVALANCHE, SOLANA, SUIの3基盤の技術選定**を行っています。

CAC、エンタープライズ向けブロックチェーン「Corda」の公式開発パートナー認定制度のプレミアパートナー認定を取得

HOME / ニュース / CAC、エンタープライズ向けブロックチェーン「Corda」の公式開発パートナー認定制度のプレミアパートナー認定を取得

2024/09/24

株式会社シーエーシー

社会や産業のデジタルイノベーションに取り組む株式会社シーエーシー（本社：東京都中央区、代表取締役社長：西森良太、以下CAC）は、エンタープライズ向けブロックチェーン「Corda」を活用したシステム開発力と実績が評価され、SBI R3 Japan株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：藤本守、以下SBI R3 Japan）から公式開発パートナー認定において、唯一のプレミアパートナー認定を取得したことをお知らせいたします。

■CACのブロックチェーン分野への取り組み

CACは、2016年からブロックチェーン技術への取り組みを開始し、技術者育成とノウハウの蓄積に努めつつ、エンタープライズ・ブロックチェーンシステムの本番向け開発と実運用の実績を重ねてきました。「Corda」については、「Corda」初の国内商用システムであるSBIグループの外国為替コンファメーションシステム「BCPostTrade」の開発に協力したほか、自社開発のエンゲージメントシステム「KOUKA」の基盤にも採用するなど、金融・非金融問わず様々なユースケースにおいて開発・運用してきました。

■「Corda」公式開発パートナー認定取得の背景

CACには、SBI R3 Japan認定資格保有のエンジニアやトレーニングを受講したエンジニアが多数在籍し、社内外で「Corda」を活用したシステム開発に積極的に取り組んでまいりました。こうした実績が評価され、CACは「プレミアパートナー」「アドバンストパートナー」「パートナー」が設定された「Corda」公式開発パートナー認定において、「Corda」開発実績がある複数のベンダーの中で、唯一のプレミアパートナーに認定されました。

CACでは今後も様々な分野でブロックチェーン技術による社会課題の解決やビジネス革新への取り組みを進めてまいります。

https://www.cac.co.jp/news/topics_240924/

唯一の「Corda」プレミアパートナー認定取得

PR TIMES 株式会社シーエーシー 2024年09月24日 10:00:00

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000101.000024483.html

株式会社シーエーシー 2024年09月24日 10:00:00

CAC、エンタープライズ向けブロックチェーン「Corda」の公式開発パートナー認定制度のプレミアパートナー認定を取得

社会や産業のデジタルイノベーションに取り組む株式会社シーエーシー（本社：東京都中央区、代表取締役社長：西森良太、以下CAC）は、エンタープライズ向けブロックチェーン「Corda」を活用したシステム開発力と実績が評価され、SBI R3 Japan株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：藤本守、以下SBI R3 Japan）から公式開発パートナー認定において、唯一のプレミアパートナー認定を取得したことをお知らせいたします。

■CACのブロックチェーン分野への取り組み

CACは、2016年からブロックチェーン技術への取り組みを開始し、技術者育成とノウハウの蓄積に努めつつ、エンタープライズ・ブロックチェーンシステムの本番向け開発と実運用の実績を重ねてきました。「Corda」については、「Corda」初の国内商用システムであるSBIグループの外国為替コンファメーションシステム「BCPostTrade」の開発に協力したほか、自社開発のエンゲージメントシステム「KOUKA」の基盤にも採用するなど、金融・非金融問わず様々なユースケースにおいて開発・運用してきました。

■「Corda」公式開発パートナー認定取得の背景

CACには、SBI R3 Japan認定資格保有のエンジニアやトレーニングを受講したエンジニアが多数在籍し、社内外で「Corda」を活用したシステム開発に積極的に取り組んでまいりました。こうした実績が評価され、CACは「プレミアパートナー」「アドバンストパートナー」「パートナー」が設定された「Corda」公式開発パートナー認定において、「Corda」開発実績がある複数のベンダーの中で、唯一のプレミアパートナーに認定されました。

CACでは今後も様々な分野でブロックチェーン技術による社会課題の解決やビジネス革新への取り組みを進めてまいります。

「Corda」公式開発パートナー認定取得の背景

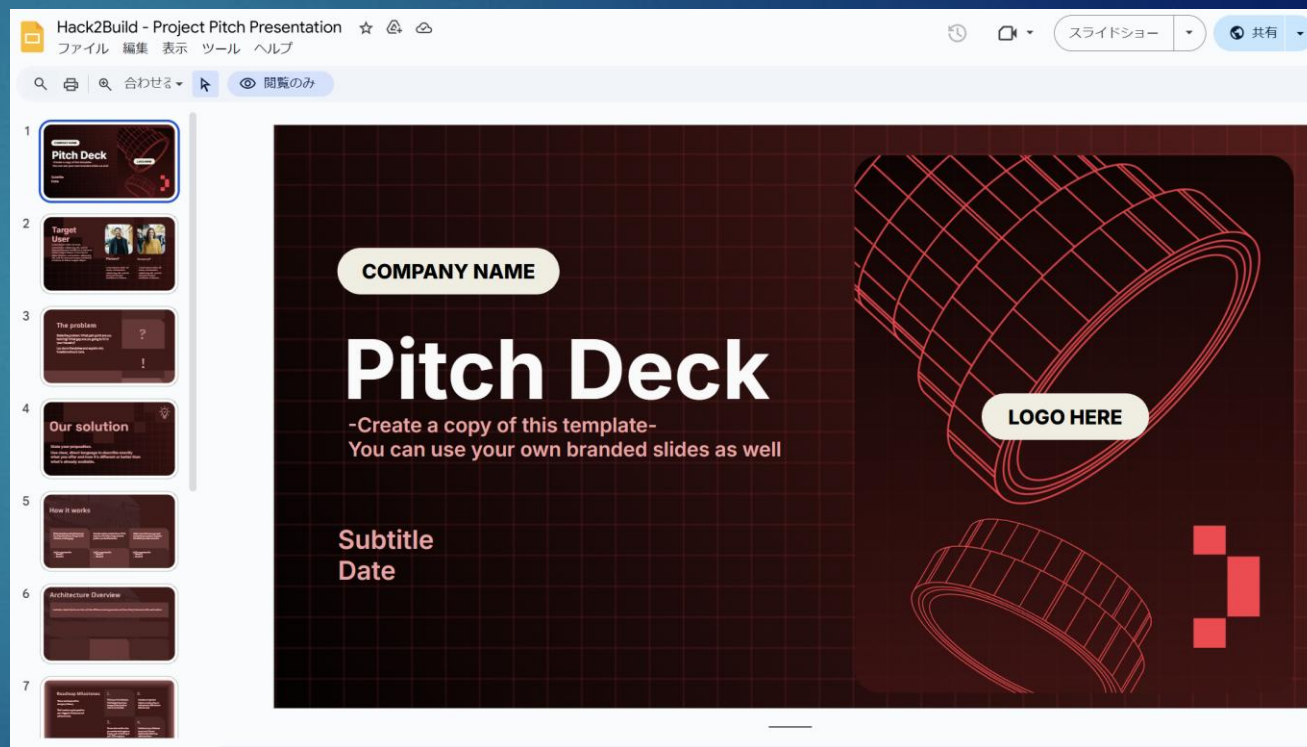
■Corda要員・開発実績

- ・Corda5トレーニング受講修了者:40名以上
- ・Corda Certifications(R3認定資格取得者数)
 - Business Professional:10名以上
 - Corda Developer:10名以上
- ・Cordaシステム開発実績:10件以上

1 資料作成の構成

資料構成例

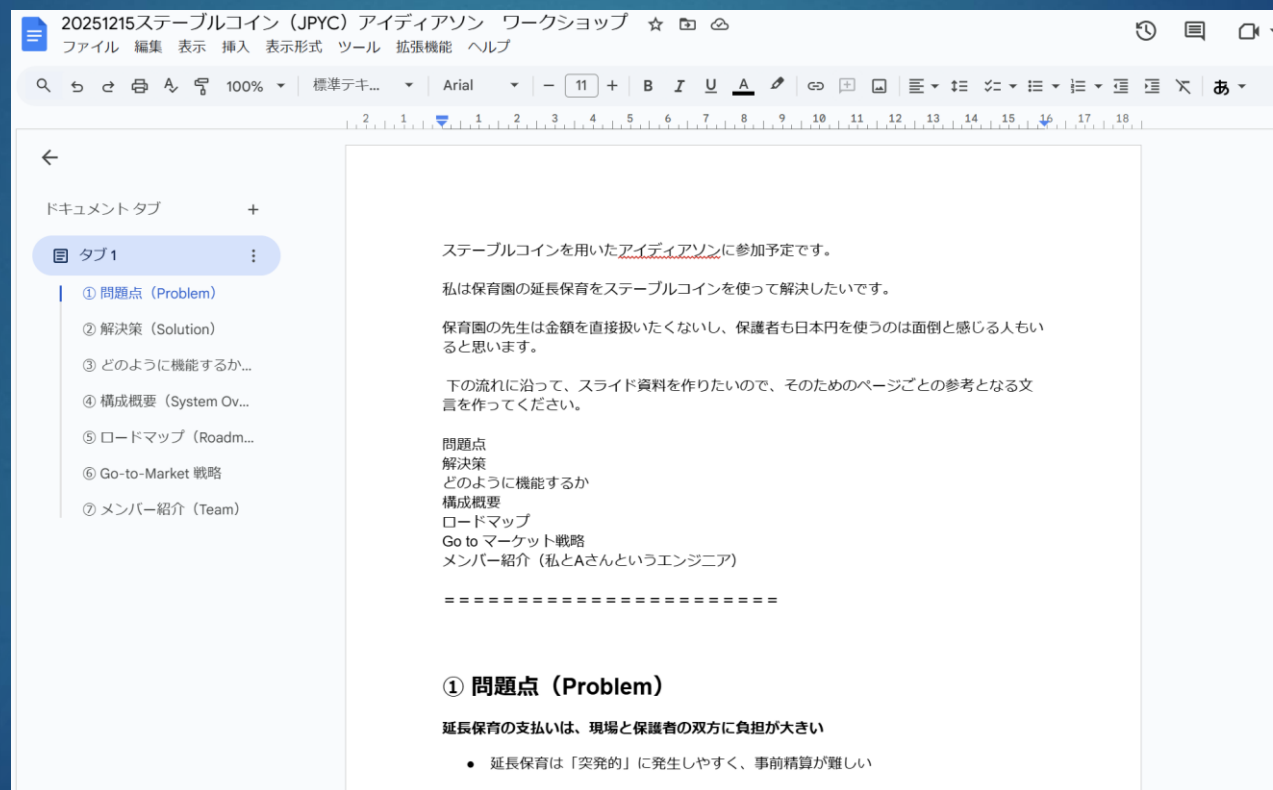
1. 問題点
2. 解決策
3. どのように機能するか
4. 構成概要（任意）
5. ロードマップ
6. デモ（任意）
7. Go to マーケット戦略
8. メンバー紹介



<https://docs.google.com/presentation/d/1n5uy1axs-03uQByZPXBgzkPgoEibp6SqinoFu6Hj3Jk/>

1 資料作成の構成

AIを用いて原案を作成しました。



<https://docs.google.com/document/d/1XrJ-R6SAfUcy0uDZFxl0Uakf-FCYG8NbGhLSbOu4UQg/edit?tab=t.0>

2 AIによる資料生成

以下の3つを使ってみましょう。

1. Gemini (Canvas)
2. Claude
3. Genspark (参考)

2 - ① GEMINI(CANVAS)

Canvasモードにして使ってみましょう。



2 - ① GEMINI(CANVAS)

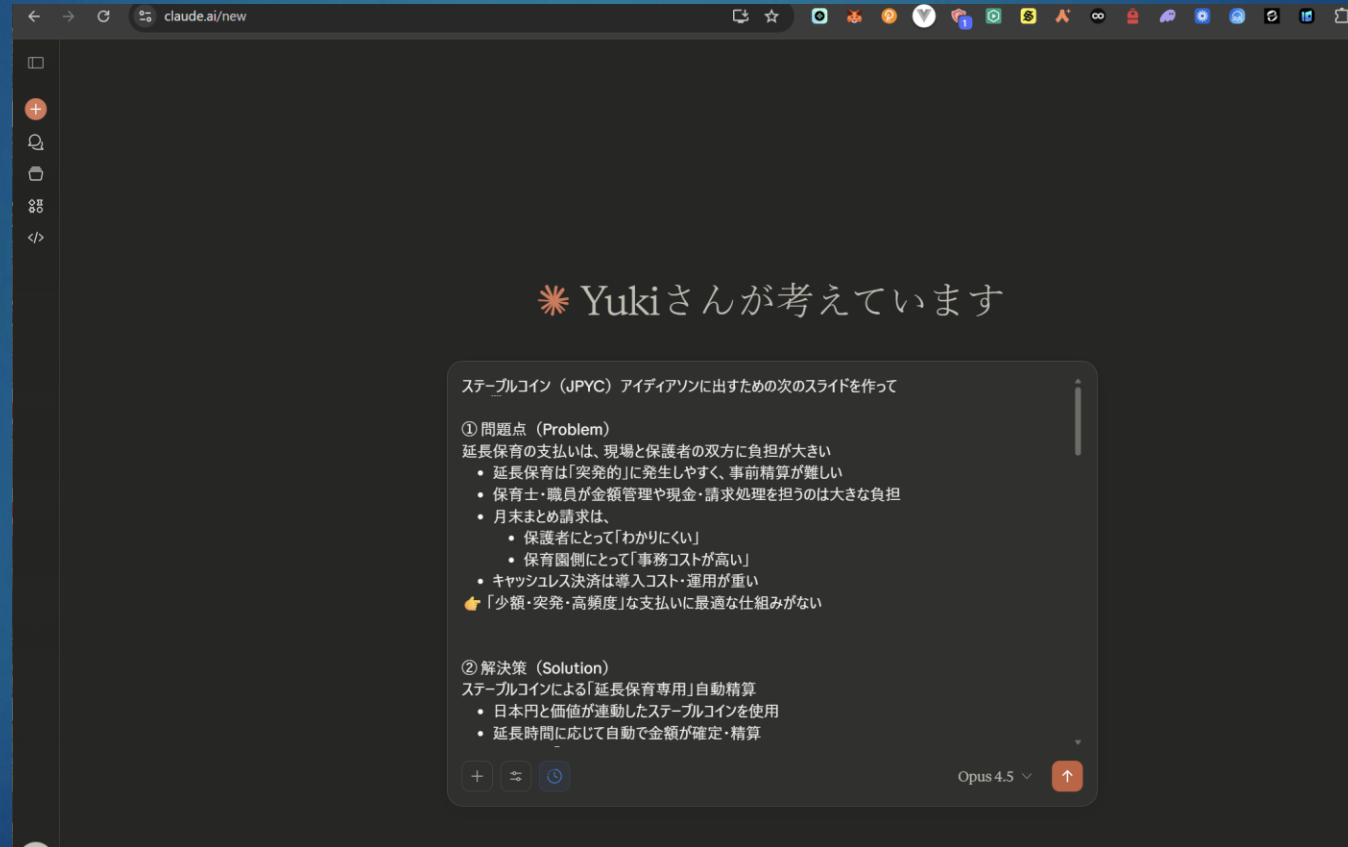
完成したスライドはこちらです。



<https://gemini.google.com/share/67ce4849bceb>

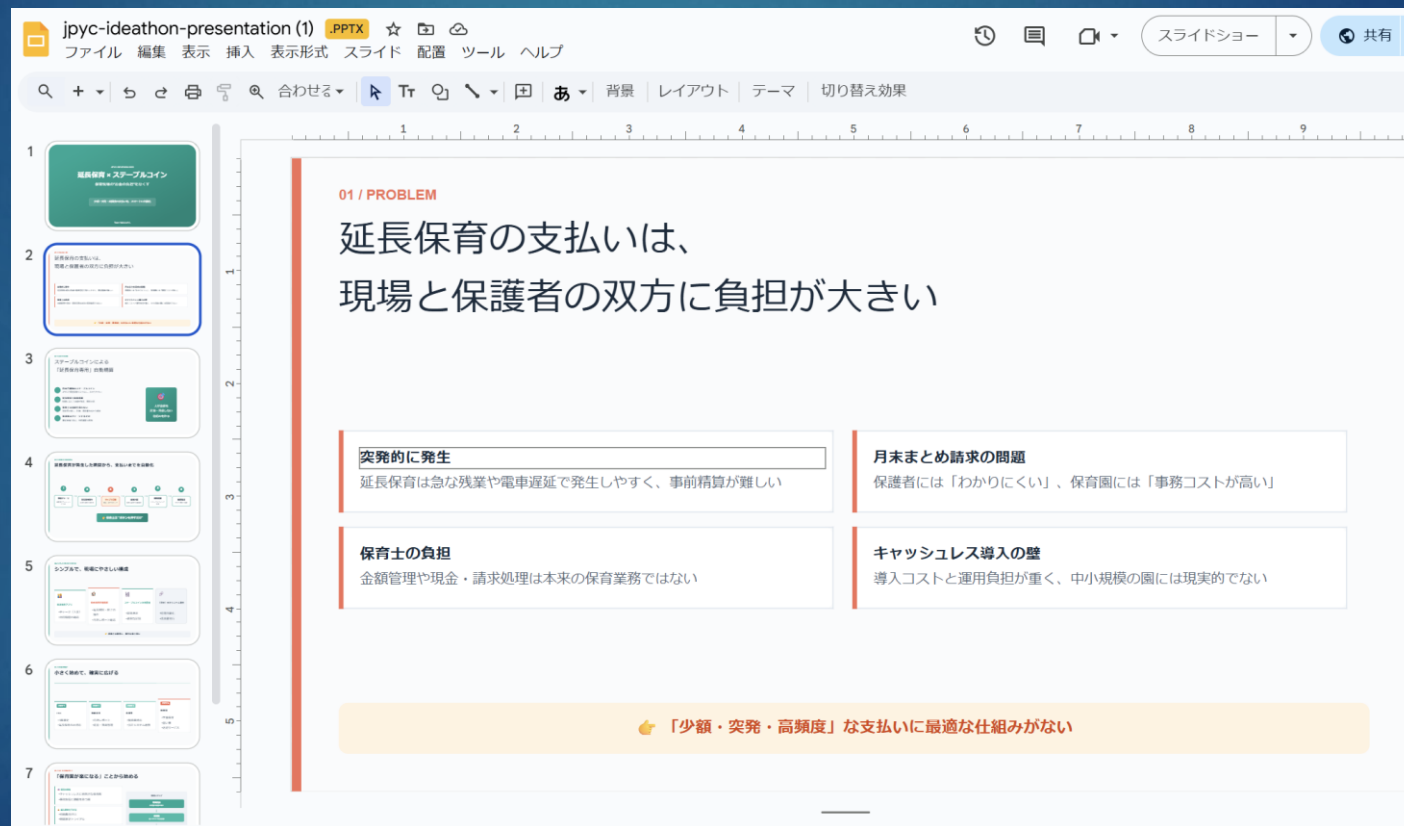
2 - ② CLAUDE

Claudeでも同様に作ってみましょう。



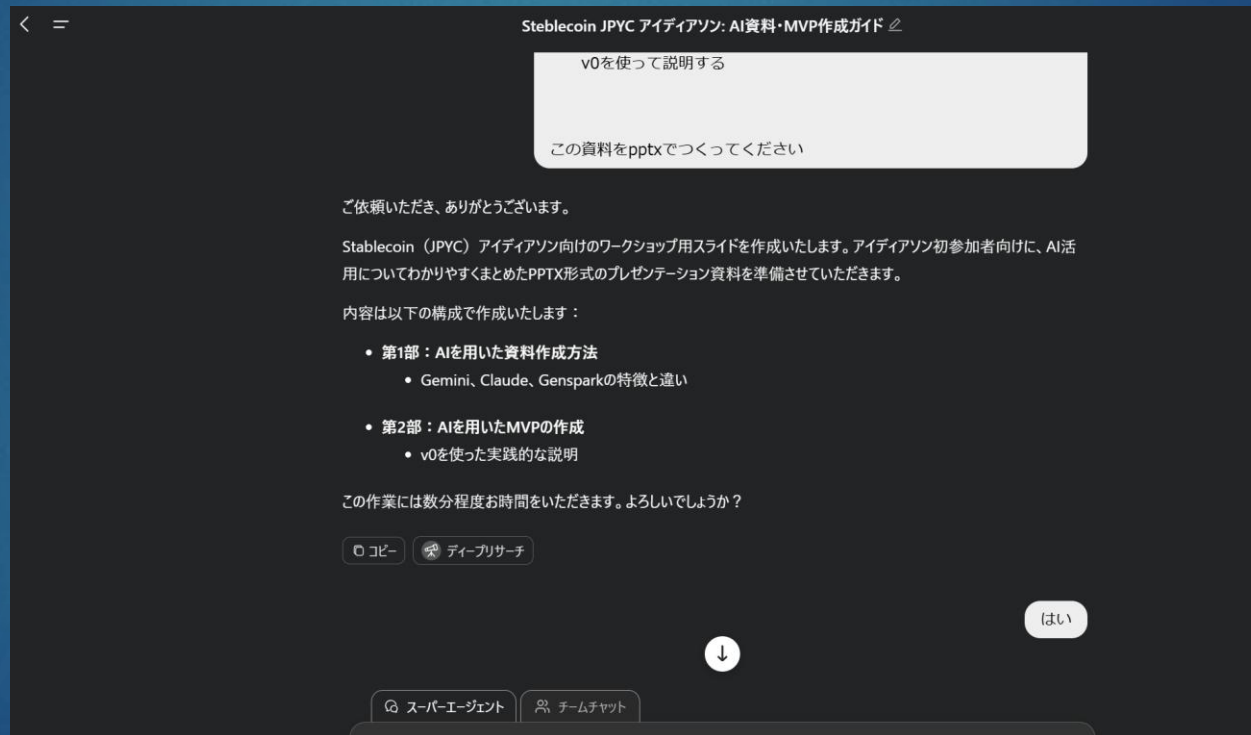
2 - ② CLAUDE

完成したスライドはこちらです。



2 - ③ GENSPARK

Gensparkの注意点として、無料利用枠が限られ、**無料枠ではPPTXなどへのエクスポートができません。**



<https://www.genspark.ai/>

2 - ③ GENSPARK

できた資料がこちらです。

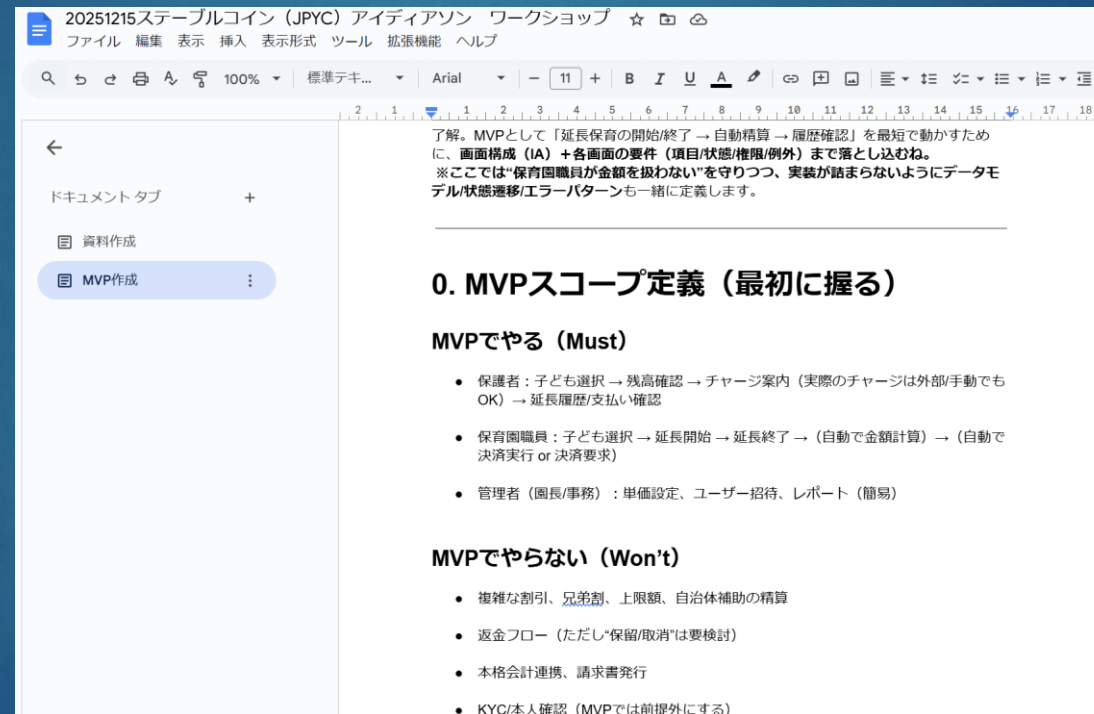


https://www.genspark.ai/slides?project_id=4405a76f-cd80-4359-b651-4415e196174e&export_dialog=true

(外部から無効)

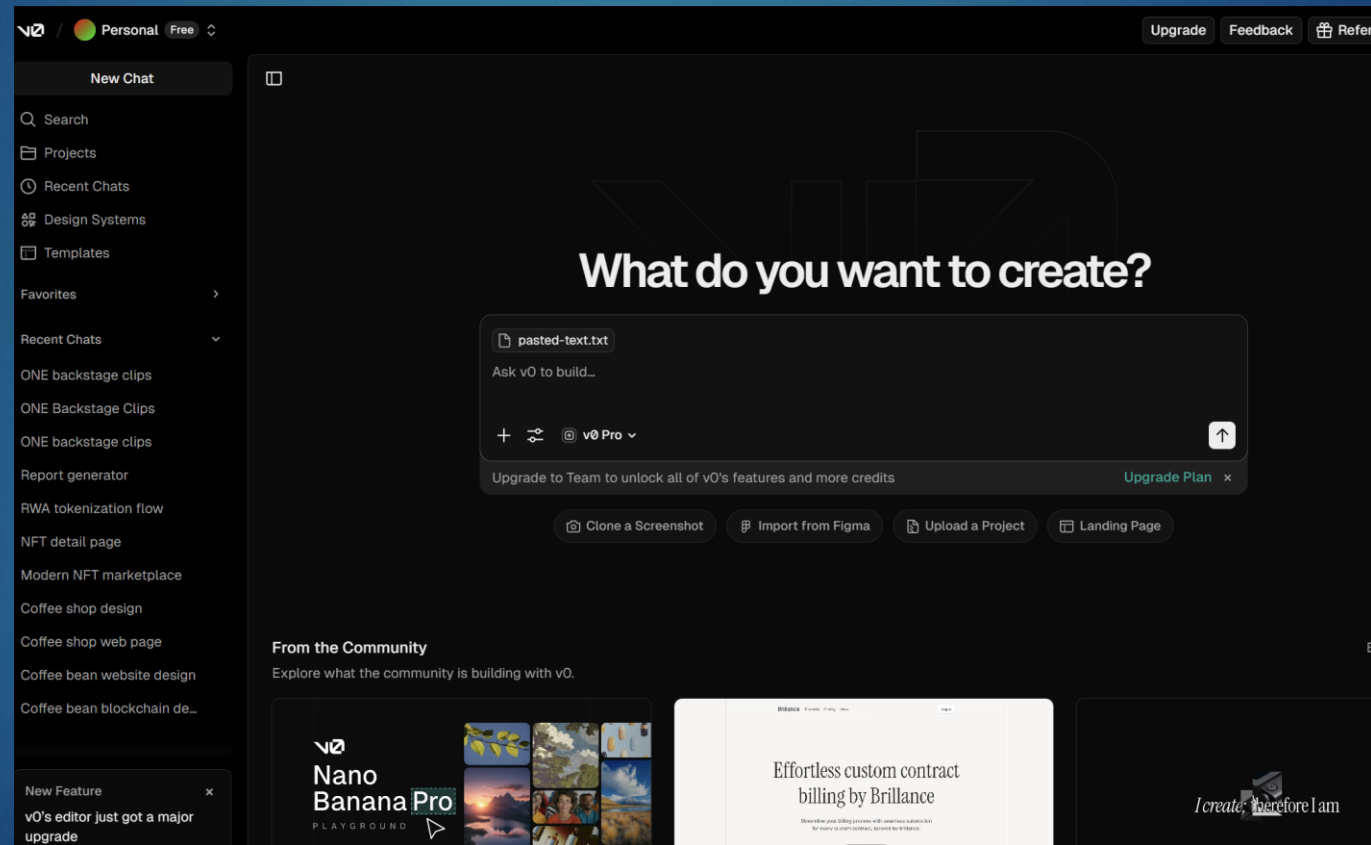
3 AIによるMVPの作成

AIを用いて原案を作成しました。



3 AIによるMVPの作成

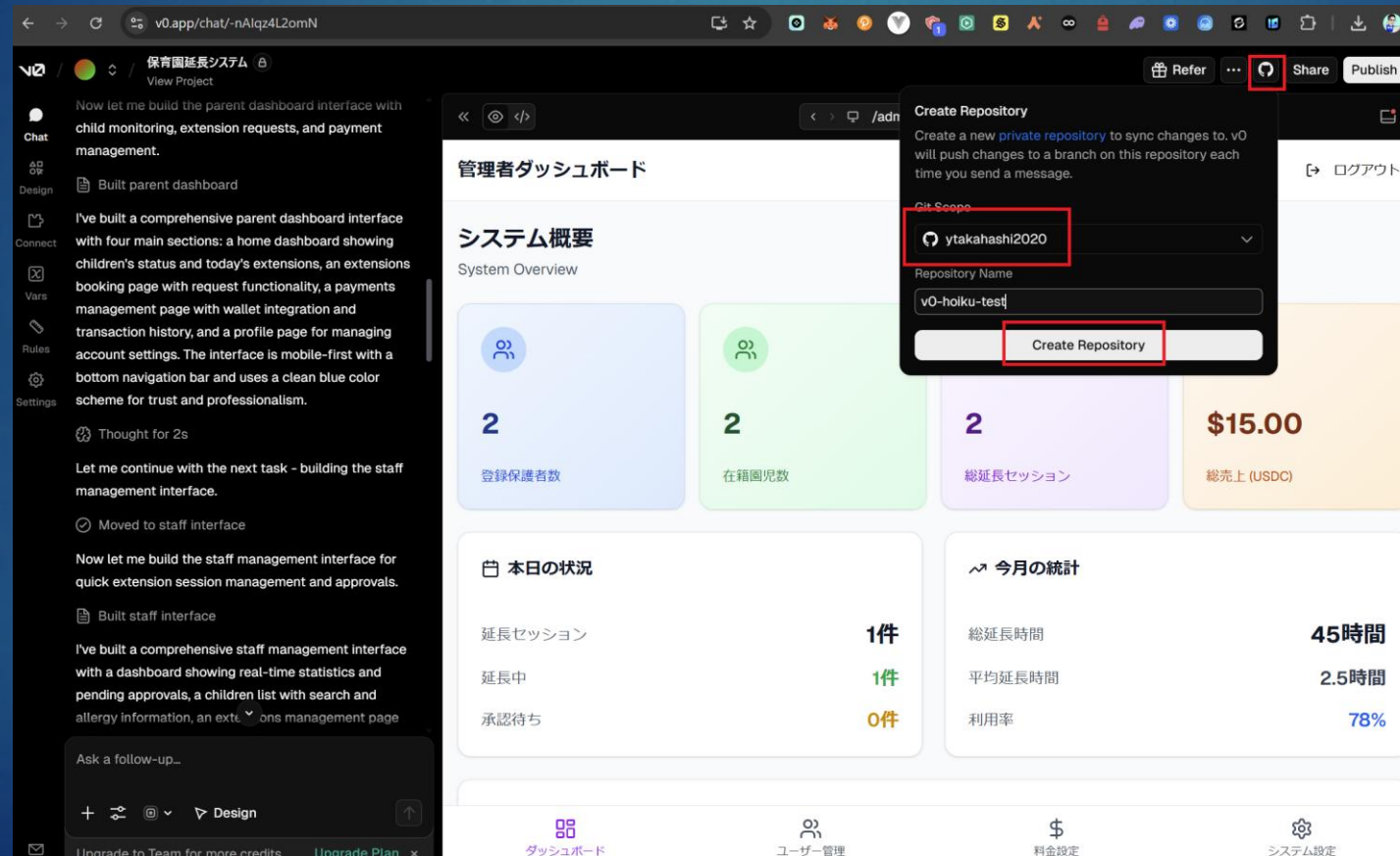
V0を使ってMVPを生成してみましょう。



<https://v0.app/>

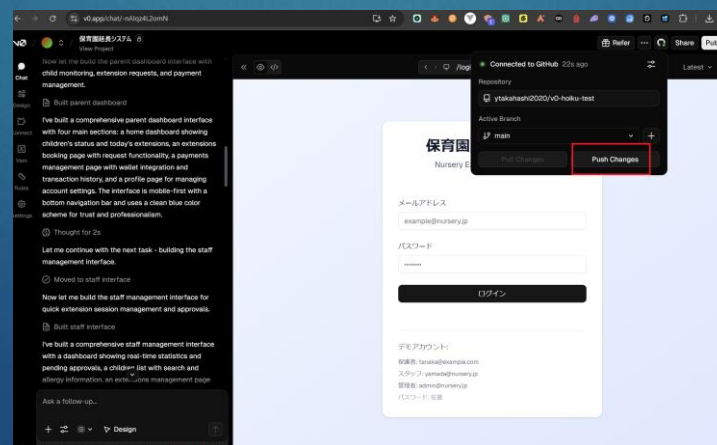
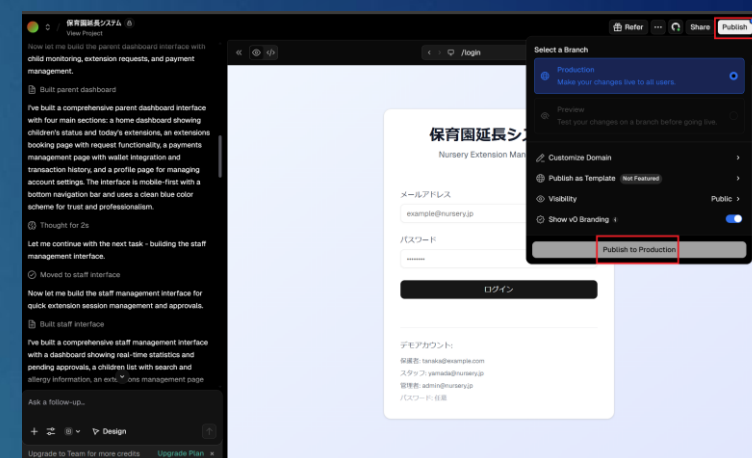
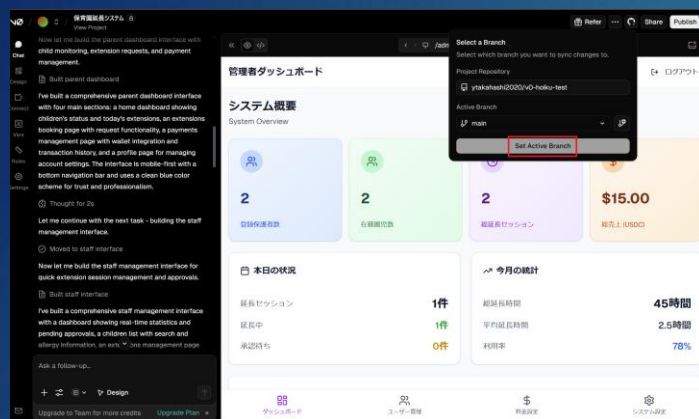
3 AIによるMVPの作成

このようにMVPができました。
GithubにRepositoryを作ってみましょう。



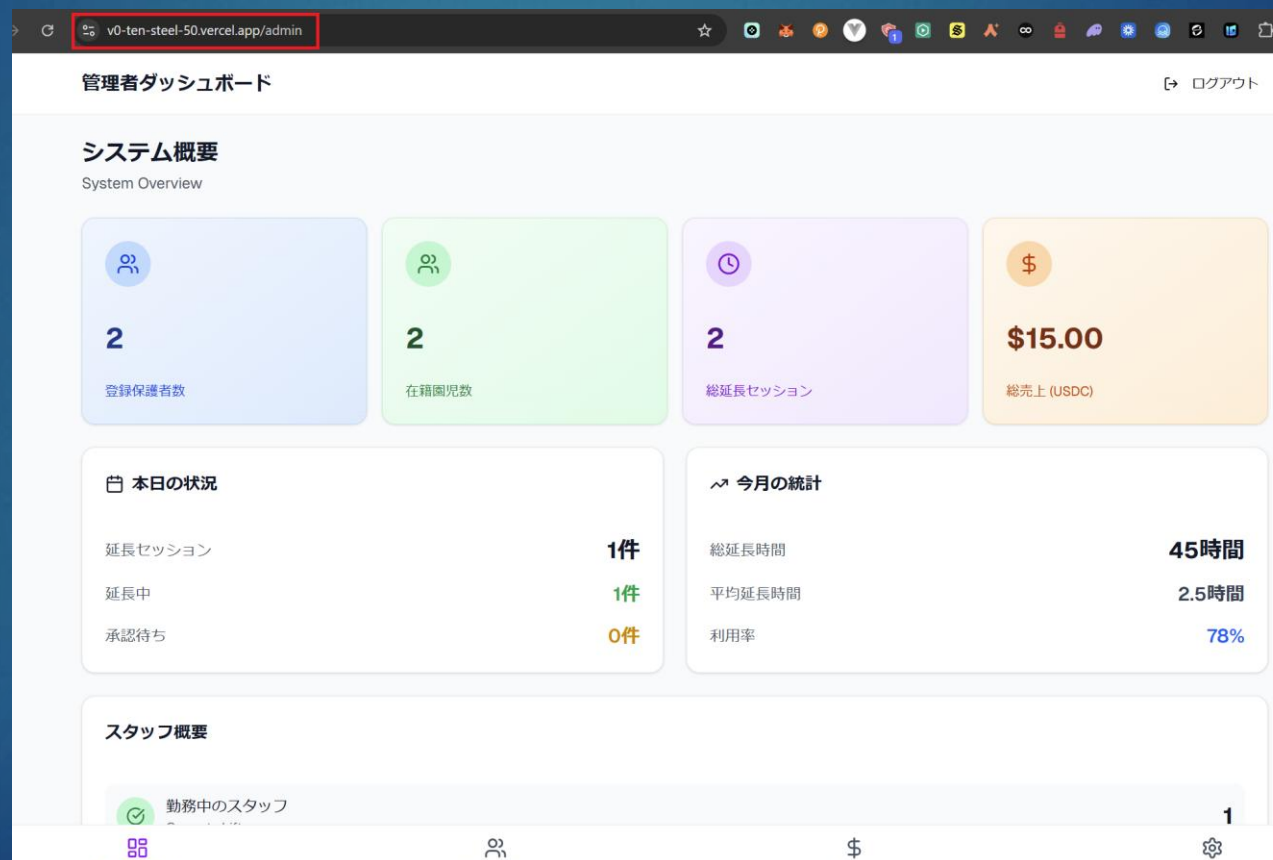
3 AIによるMVPの作成

以下のようにして、公開までしてみましょう。



3 AIによるMVPの作成

このように作成することができました。



<https://v0-ten-steel-50.vercel.app/>